

基本構想

Ⅲ まちづくりの基本方針

- 1 市の将来像
- 2 まちづくりの基本目標
- 3 将来像を実現するための施策目標

Ⅲ まちづくりの基本方針

1 市の将来像

将来像は、本市が 10 年後に目指す姿を示すものであり、今後のまちづくりの目標となります。
第 4 次多久市総合計画では、「緑園に輝く みんなで創る 文教・安心・交流のまち 多久」という将来像を掲げ、これまでの 10 年間、行政と市民が一体となって、まちづくりを進めてきました。

豊かな自然や孔子の里など、本市の資源・特性を生かしたこれまでのまちづくりを継承するとともに、新しい時代の潮流を捉えてまちを創生するという想いを込め、本計画における本市の将来像を次のとおり定めます。

【多久市の将来像】

緑園に輝くまち 多久

～ 時流を感じる 文教・安心・交流・協働のまち ～

『緑園』

- 盆地の立地で周囲を緑豊かな環境に囲まれ、
緑の庭園のイメージにふさわしい環境

『輝く』

- 地域として「小さくともきらりと光る」まち
- そこに暮らす人びとも「個性や才能を伸ばして輝く」まち

『時流を感じる』

- これまでの歴史・文化、令和という新しい時代を迎え、SDGs や Society5.0、行政のデジタル化など新しい時代の潮流を捉えるまち

『文教』

- 教育重視・子育て応援の心豊かな子どもを育むまちづくり
- 生涯学習・文化活動の充実で市民一人ひとりが輝くまちづくり

『安心』

- 生涯安心の健康・医療・福祉のまちづくり
- 様々な危機から市民の命と生活を守る、安心・安全のまちづくり

『交流』

- 交流と定住を支える生活基盤づくり
- 観光振興と産業間連携で雇用と活力を生み出す産業づくり

『協働』

- みんなで取り組む参画と協働のまちづくり
- 行財政改革の推進と市民に開かれた自治体経営

2 まちづくりの基本目標

本市の将来像「緑園に輝くまち 多久～時流を感じる 文教・安心・交流・協働のまち～」の実現のため、施策の基本的な方向として、次のとおり、4つの基本目標を定めます。

【基本目標1】みんなの希望がかなうまち 多久

仕事と子育てを両立できる「子育てがしやすいまち」、子どもたちが豊かな心ですくすく育つ「教育が充実したまち」、文化・スポーツ等を通じて「自己実現ができるまち」を目指します。

〔施策目標1〕 子どもすくすく－教育・子育て応援のまちづくり

〔施策目標2〕 市民が主役－人が輝く文化・スポーツ交流のまちづくり

【基本目標2】安心で魅力的なまち 多久

乳幼児からお年寄りまで生涯にわたって健康でいられる「安心して暮らせるまち」、一人ひとりが環境を大事にする「自然と共に生きるまち」、有事の際にもみんなが安全な「災害に強いまち」を目指します。

〔施策目標3〕 生涯安心－人にやさしい健康・医療・福祉のまちづくり

〔施策目標4〕 自然と共生－安全で緑豊かな生活環境づくり

【基本目標3】活力ある稼ぐまち 多久

日々の暮らしが便利で快適な「都市基盤が整ったにぎやかなまち」、誰もが働く場がある「産業が盛んなまち」を目指します。

〔施策目標5〕 いきいきネット－交流と定住を支える生活基盤づくり

〔施策目標6〕 産業間連携で拓く－雇用と活力を生み出す産業づくり

【基本目標4】つながり集うまち 多久

地域内外を問わず「人と人がつながるまち」、いろんな地域から「人が集まるまち」、将来にわたって持続可能な「未来へつながるまち」を目指します。

〔施策目標7〕 市民が築く－みんなで取り組む参画と協働のまちづくり

〔施策目標8〕 市民と築く－開かれた自治体経営と持続可能なまちづくり

Ⅲ まちづくりの基本方針

3 将来像を実現するための施策目標

本市の将来像「緑園に輝くまち 多久～時流を感じる 文教・安心・交流・協働のまち～」の実現に向けた、まちづくりの4つの基本目標を具体化する取り組み方針として、次のとおり、8つの施策目標を定めます。

施策目標1. 子どもすくすく－教育重視・子育て応援のまちづくり

- 孔子の里にふさわしい心豊かで確かな学力のある子どもの育成を目指し、小中一貫教育などの推進や学校教育環境の充実を図ります。
- 体験型学習や地域社会活動等の充実を図るとともに、家庭・地域と連携して、健全な青少年育成を進めます。
- 保育所・学童保育の充実や地域で支える子育て支援ネットワークの充実、子育てへの経済的負担への支援の充実等に努め、安心して子どもを生み育てる環境づくりを進めます。

施策目標2. 市民が主役－人が輝く文化・スポーツ交流のまちづくり

- すべての市民が学び続け、自己を高めていくことができる生涯学習社会の形成、スポーツ・文化交流活動の促進を図ります。
- 有形・無形の貴重な文化財・伝統文化芸能の保存を図ります。
- 孔子の里としての地域の特性等を生かして、国内外の関連する都市との活発な交流活動の推進に努めるとともに多文化共生社会¹³*づくりを進めます。

施策目標3. 生涯安心－人にやさしい健康・医療・福祉のまちづくり

- 充実した保健・医療・福祉環境や市民活動が活発な地域性等を生かし、市民の健康寿命*の延伸に向けた健康づくり体制・地域医療体制の充実に努めます。
- 助け合い支え合う地域福祉体制づくりを進めながら、まち全体で高齢者や障害者の介護・自立支援体制の整備等を図ります。
- 生活保護制度等の適正な運用により低所得世帯の経済的自立を促します。

¹³ 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め、対等な関係を築こうとしながら、共に生きていく社会。

施策目標 4. 自然と共生－安全で緑豊かな生活環境づくり

- 自然環境・景観の保全を図るとともに、温室効果ガス*の削減に取り組むなど、循環型社会づくりを推進することで、緑豊かな生活環境づくりを進めます。
- 下水道などの維持更新・整備を計画的に進めるとともに、ごみの分別徹底や減量化・リサイクルの推進、不法投棄防止に努めます。
- 消防・防災体制、防犯・交通安全・消費者対策の強化・充実を図りつつ、河川整備や危険箇所の改善も行い、安心安全な生活環境づくりを進めます。

施策目標 5. いきいきネット－交流と定住を支える生活基盤づくり

- まちの持続的発展を見据えた計画的な土地利用を推進します。
- 市営住宅の老朽化対策や、利活用を含めた空き家対策などにより、住宅環境を整備するとともに、本市の魅力を積極的に発信するなど、市外からの移住・定住を促進します。
- 幹線道路網の整備、民間が運営する路線バスや市が運営するふれあいバスなどの交通網等をはじめとした地域公共交通の充実を図ることで、快適で便利な生活基盤づくりを進めます。

施策目標 6. 産業間連携で拓く－雇用と活力を生み出す産業づくり

- 担い手の育成・確保や生産基盤の一層の充実をはじめ、スマート農業*の導入や地産地消体制の充実など、環境の変化を踏まえた多様な農林業支援施策を推進します。
- 地域の特性を生かした観光・交流機能の強化やこれと連動して取り組む地域商工業の振興等による産業振興・雇用対策の充実を図ります。

施策目標 7. 市民が築く－みんなで取り組む参画と協働のまちづくり

- 地域おこし協力隊や集落支援員などを積極的に配置するなど、各地域のコミュニティ活動を支援し、市民と協働してまちづくりを進めます。
- 人権教育・啓発活動を推進するとともに、男女共同参画社会*を引き続き推進します。

施策目標 8. 市民と築く－開かれた自治体経営と持続可能なまちづくり

- 情報公開の推進、広報広聴活動の充実を図って、市民とともに行政情報を共有し、まちづくり意識の共有化に努めます。
- 組織機構改革の推進や職員の人材育成等の充実、行政評価制度等による効率的な事業運営等に努めます。また、情報通信技術を活用することで、効率的な自治体経営に努めます。